

平戸市議会だより

とかいせん



北松北部環境組合運営負担率決定！

平戸市と松浦市の平成28年度からの「施設整備等に要する経費の負担割合」および平成31年度以降の「管理運営に要する経費」、「施設の運転に要する経費」の負担割合を見直しました。

詳しくは、P4「定例会ここに注目！」をご覧ください。

6月定例会報告

第49号

平成28年8月1日発行

contents

- 6月定例会で審議された案件と結果 2
- 議会運営委員会行政調査報告 3
- 6月定例会 ここに注目 4~5
- 委員会活動報告!
- 総務常任委員会 6
- 総務常任委員会所管事務調査 7
- 産業建設常任委員会 8
- 文教厚生常任委員会 9

市政を問う! 8名の議員が一般質問に登壇

- 山崎 一洋議員、山田 能新議員 10
- 川上 茂次議員、大久保堅太議員 11
- 松瀬 清 議員、近藤 芳人議員 12
- 松尾 実 議員、平石 博徳議員 13
- トピックス!** 14
- 平戸のチカラ
- ひびき

本会議・委員会当日の生中継や、録画中継を行っております。スマホ・タブレットでの視聴もできます。

平戸市議会

検索

ぜひご覧ください!

平戸のチカラ

田平南小学校区まちづくり運営協議会 準備委員会「道の駅活性化協議部会」編

人が集まる場所をつくる!!

このコーナーでは平戸を元気にするため各分野で活躍されている皆さんをご紹介します。
〔取材・議会広報特別委員会〕



▲カブトムシのモニュメントが目を引く道の駅「昆虫の里たびら」

地域の団体代表者、公募住民等からなる、田平南小学校区まちづくり運営協議会準備委員会の中に「道の駅活性化協議部会」があります。北松農業高校や行政団体等の支援も受けながら、地域が目指すべき将来の田平町の姿



▲取材の様子

また、「今は手探りだが、ここにしかない物・ここでしかできない体験を道の駅で売り出し、地元の人も気軽に立ち寄り、人が集う拠点とすることで、人の流れが生まれ、

を描き、実現するためワークショップを行い、活動の準備を進めています。これからの主な活動は、北松農業高校や地域の若者と一緒に商品開発に取り組み、将来的に道の駅「昆虫の里たびら」で特産品を販売したり、食を提供できるようにしたいとのことでした。



▲道の駅活性化協議部会の皆さんと

田平全体が活性化すると、住む人の意識が変わり共通の目的意識が醸成され、さらに絆が強くなる。」と力強く語っていただきました。道の駅「昆虫の里たびら」は、国道の傍で立地もよく、地域資源にも恵まれています。道の駅を通じて田平町の魅力・可能性が内外へ発信できるように、議会としても活躍する皆さんの活動を、地域の皆さん、そして行政とともに支援していきます。

ひびき

第24回参院選が7月10日に実施された、若者の意見を政治に反映させるため70年ぶりに選挙権年齢を引き下げてから初の国政選挙となり、高い関心を集めた。公示前からテレビ、新聞・マスコミ等も取り上げ、政府や自治体、学校が取り組んだ啓発活動、主権者教育の成果が問われた。総務省から18・19歳の投票率の調査結果が公表され、高校などで主権者教育を受ける機会が多い18歳と大学や社会人が多い19歳で差がある傾向が明らかになった。参院選に先駆けて行われた福岡県うきは市長選では18・19歳の投票率は約38%だった。政府は、選挙権年齢下げ効果と課題検証のため、詳しい投票率の調査は貴重なデータになることから18・19歳24万人全員の投票率の調査を公表するとしている。今回、参院選では若い世代の投票率向上につなげたいと高校に期日前投票所が1日限定で設けられ、平戸市内2校の計20人の生徒(選管調べ)が1票の大切さを学んだと思われる。せっかく芽生えた政治への関心を大切に育ててほしいと願う。

市議会からのお知らせ

市議会(定例会・臨時会)はどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、市役所本庁4階議場傍聴席までお越しください。また、議会開会中は市役所本庁1階ロビー・支所・出張所等のテレビでの放映もご覧いただけます。

※傍聴するときは、傍聴席入口で受付(住所・氏名等を記入)をお願いします。



(田島輝美委員)

挙および市議会議員選挙が行われる、自治体や学校だけの啓発活動だけでなく、私たち議会も広報・公聴に取り組み姿勢が問われています。